

平成29年12月27日
九州地方整備局
武雄河川事務所

【お知らせ】嘉瀬川水系における取水制限の解除について

取水制限を解除します

嘉瀬川水系では、5月以降の少雨の影響により嘉瀬川ダムの貯水量が低下したため、平成29年9月7日から取水制限を実施してきましたが、その後の降雨や関係機関の協力等によって、嘉瀬川ダムの貯水率が改善しましたので、12月28日午前10時をもって「取水制限」を解除します。

また、これに伴い平成29年9月5日に設置しました「武雄河川事務所渇水対策支部（支部長：武雄河川事務所長）」につきましても、同日午前10時に解散いたします。

なお、今後も気象情報を注視するとともに、嘉瀬川の流況の監視に努めてまいります。

<参考データ>

①嘉瀬川流域の降雨量

（5月以降の月間降雨量）

5月：106.3^{mm}（平年比 約56%）、6月：188.9^{mm}（平年比 約52%）、
7月：326.1^{mm}（平年比 約72%）、8月：165.4^{mm}（平年比 約48%）、
9月：207.9^{mm}（平年比 約97%）、10月：323.7^{mm}（平年比 約233%）、
11月：41.7^{mm}（平年比 約32%）、12月：27.1^{mm}（平年比 約23%）※12月26日現在
※今年の5～8月の合計降雨量（786.7^{mm}）は近10カ年で最低

②嘉瀬川ダムの貯水量及び貯水率（平成29年12月27日0時時点）

- ・貯水量 41,859千m³
- ・貯水率 約82.9%（※利水容量に対する貯水率）

【問い合わせ先】

国土交通省九州地方整備局 武雄河川事務所

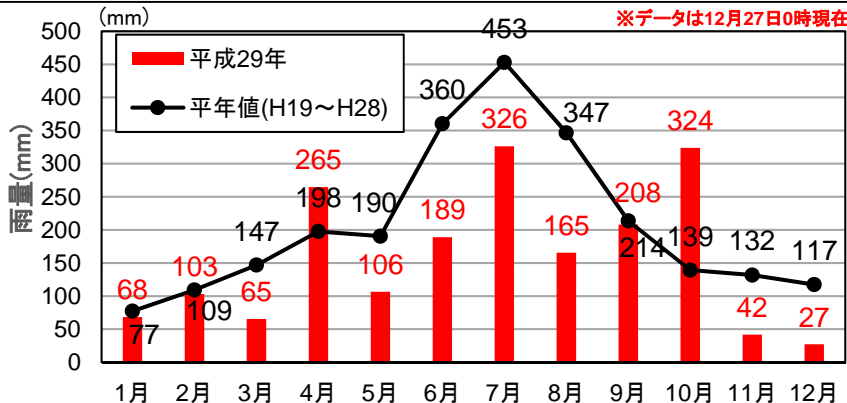
（武雄庁舎） 保全対策官 中尾 電話：0954-23-7934（直通）内線 303
（佐賀庁舎） 管理第二課長 鷺山 電話：0952-41-8801（代表）内線 331

平成29年 嘉瀬川 渇水

【参考資料】

河川の概要および降水量

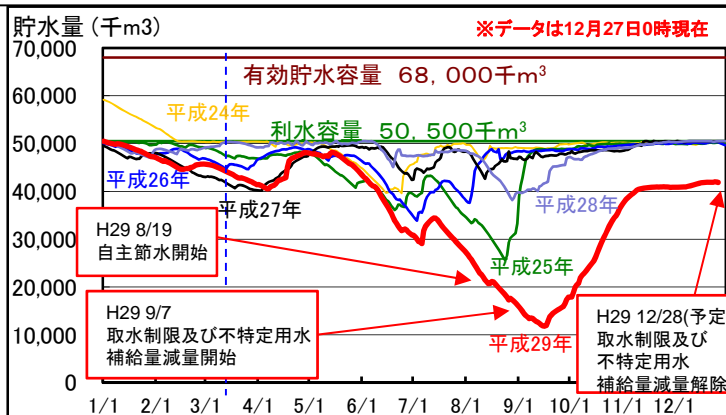
- 嘉瀬川流域は佐賀県の3市からなり、流域内人口は約13万人。
- 5月～8月までの合計降水量787mmは、近年10ヶ年で最も少なく、平均値(H19～H28)の約58%。



渇水対策の経過

○5月から8月の降水量が少なかったことにより、9月7日から113日間、取水制限を実施。

- 8/18 嘉瀬川水系渇水調整協議会
 - ・農水、工水、上水:10～20%の自主節水実施決定
- 8/19 自主節水開始
- 9/ 5 嘉瀬川水系渇水調整協議会
 - ・農水、工水、上水:10～30%の取水制限実施決定
 - ・不特定用水補給量:30%の減量実施決定
- 9/ 7 取水制限及び不特定用水補給量減量開始
- 11/ 9 嘉瀬川水系渇水調整協議会
 - ・取水制限を継続し、嘉瀬川ダム貯水率概ね85%で解除することを決定
- 12/28 取水制限及び不特定用水補給量減量解除 (予定)



水源施設の効果

○嘉瀬川ダムより1月から12月までの12ヶ月間で総量約4,800万m³の補給を実施。川上頭首工直下地点において確保する必要がある流量の内、最大で約100%をダムから補給。

